

E003		保育内容・人間関係の指導法 (b)	
英名科目名			
大学名	京都教育大学		
連絡先	教務課教務グループ TEL: 075-644-8157		
担当教員	古賀 松香 (幼児教育科)		
開講期間	<p>授業日程</p> 2021年5月30日(日) 2021年6月6日(日) 2021年6月13日(日) 2021年6月20日(日) <b>【予備日】</b> 2021年6月27日(日) <b>【予備日】</b> は、暴風警報発令等により、授業休止となった場合の代替日となります。この日も含め出席できるよう、ご予約ください。なお、予備日の授業は、京都教育大学キャンパスで実施します。 授業時間 全日とも1~4講時 1講時 9時00分~10時30分 2講時 10時35分~12時05分 3講時 12時55分~14時25分 4講時 14時30分~16時00分		
開講形態	前期集中	開講曜日・講時	
単位数	2	履修年次	
会場	キャンパスプラザ京都		
授業定員			
単位互換生定員	40	京カレッジ生定員	
試験・評価方法	授業のコメントシート(30%)、課題・演習内容(40%)、終末試験(30%) 授業時間数の4分の3以上の出席がない場合又は終末試験を受験しない場合は、成績評価の対象としません。		
超過時の選考方法	卒業年次に近い学生を優先		
受講料			
別途負担費用			
その他特記事項	<b>【自学自習についての情報】</b> テキスト2を教材とした反転授業を行うので、テキストの次週指定箇所を必ず読み、事前課題を行ってから参加すること。 <b>【注意】</b> 単位互換生の受講定員は、40名程度を想定しています。(希望者多数の場合は、卒業年次に近い学生を優先します。)		
パッケージ科目			
低回生受講推奨科目			
講義概要・到達目標			
<b>【授業の概要】</b> 幼稚園教育要領に示された領域「人間関係」のねらい及び内容、内容の取扱いについて、幼児の姿と保育実践とを関連させて理解を深める。また、幼児の発達を踏まえ、それにふさわしい主体的・対話的で深い学びを実現する保育を具体的に構想し、実践する方法を身に付ける。 <b>【授業の到達目標】</b> 幼稚園教育要領における領域「人間関係」のねらい及び内容、内容の取扱いについて理解し、具体的な保育場面を想定して保育を構想する方法を身に付ける。指導案作成や改善案の検討を通して保育案を練り上げていく視点を身に付け、幼稚園教育における評価のあり方を理解する。さらに幼小接続等、現代の教育課題を領域「人間関係」の視点から理解し、保育構想の向上に取り組むことができる。			
<b>【授業の形式】</b> ・講義及び演習 ・授業の全部又は一部をオンライン授業とする場合があります。なお、対面授業で実施した授業回はオンライン授業を実施しません(対面とオンラインの並行実施もありません)。			

また、オンライン授業を受講するためのパソコンやデータ通信に必要な環境は、受講者自身で用意してください。

#### 講義スケジュール

第01回 幼稚園教育要領における領域「人間関係」  
 第02回 現代社会と領域「人間関係」 幼児教育の効果と社会情動的スキルの指導  
 第03回 乳児期の育ちと領域「人間関係」  
 第04回 幼児期の育ちと領域「人間関係」  
 第05回 道徳性・規範意識の育ちと領域「人間関係」  
 第06回 自立心を育む援助 教師との関係基盤と自己発揮  
 第07回 いざこざと教師の援助 遊びの中で友達と折り合う  
 第08回 個への援助と集団保育の展開 大好きな友達と楽しさのために折り合う  
 第09回 発達の壁を越える 自分自身と向き合う  
 第10回 ルールのある遊びと援助 葛藤と向き合う(模擬保育)  
 第11回 協同性を育む保育の展開 長期の指導案作成と評価の視点  
 第12回 保護者・地域と共に子どもを育む 情報機器の活用と社会に開かれた教育課程の実践  
 第13回 これからの幼小接続と人間関係(1) 幼小接続期の主体的・互恵的活動の教材研究と活動展開  
 第14回 これからの幼小接続と人間関係(2) 幼児期の終わりまでに育ってほしい姿を視点として  
 第15回 領域「人間関係」をめぐる現代的諸課題・まとめ  
 第16回 試験

教科書	テキスト1: 『幼稚園教育要領解説』、『幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説』(最新版) テキスト2: 『実践事例から学ぶ保育内容 社会情動的スキルを育む「保育内容人間関係」 乳幼児期から小学校へつなぐ非認知能力とは』 無藤隆・古賀松香編 北大路書房 必要に応じてプリント資料を配布する。
-----	---

参考書	
-----	--